

(参考様式2)

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備）

平成27年 3月23日

計画の名称	2 7. 岐阜県内の地域における道路ストック老朽化対策、防災・減災対策、生活空間の安全確保対策の推進（防災・安全）														
計画の期間	平成24年度～平成28年度（5年間）					交付団体	岐阜市、羽島市、各務原市、山県市、瑞穂市、本巣市、岐南町、笠松町、大垣市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町、美濃市、関市、郡上市、美濃加茂市、可児市、坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村、御嵩町、多治見市、瑞浪市、土岐市、中津川市、恵那市、下呂市、高山市、白川村、飛騨市								
計画の目標															
・県内各地域における命と暮らしを守り、生活空間の安全確保に資する道路整備を推進していく。															
計画の成果目標（アウトカム指標）															
1. 県内各市町村内で存在する道路に関する各種地域課題解消事業率を76%にする。															
アウトカム指標の定義及び算定式										アウトカム指標の現況値及び目標値			備考		
1. 県内各市町村内で存在する道路に関する各種地域課題(道路ストックの老朽化、耐震性不足、悪路面、危険斜面、危険歩行空間など)の解消率【(課題解消率) = Σ (評価時点での課題解消事業数 / Σ (各市町村が計画期間内で課題があると想定している事業数) * 100)】 1. 各市町村毎で、設定期間内で想定される地域課題箇所を洗い出しを行い、それに対して整備事業を解消数としてカウントする。										当初現況値 (H24当初)	中間目標値	最終目標値 (H28末)	・(国土強靱化地域計画名)に基づき実施される要素事業：27-211-A9, 27-501-A4 ・(定住自立圏共生ビジョン名)に基づき実施される要素事業：該当なし		
										0%	-	76%			
全体事業費	合計 (A + B + C)		6 百万円	A	2 百万円	B	0 百万円	C	4 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)		66.7%			

交付対象事業

A 地方道路整備事業

番号	事業 種別	地域 種別	交付 団体	直接 間接	事業 主体	道路 種別	省略 工種	率 (基本)	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考	
												H24	H25	H26	H27	H28				
27-303-A1	道路	一般	笠松町	直接		市町村道	修繕	0.55	北及・田代1号線他	道路附属物修繕 N=40基	笠松町						2	-		
												合計					2			

B 関連社会資本整備事業

番号	事業 種別	地域 種別	交付 団体	直接 間接	事業 主体	省略 工種	率 (基本)	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考	
											H24	H25	H26	H27	H28				
												合計					0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考

C 効果促進事業

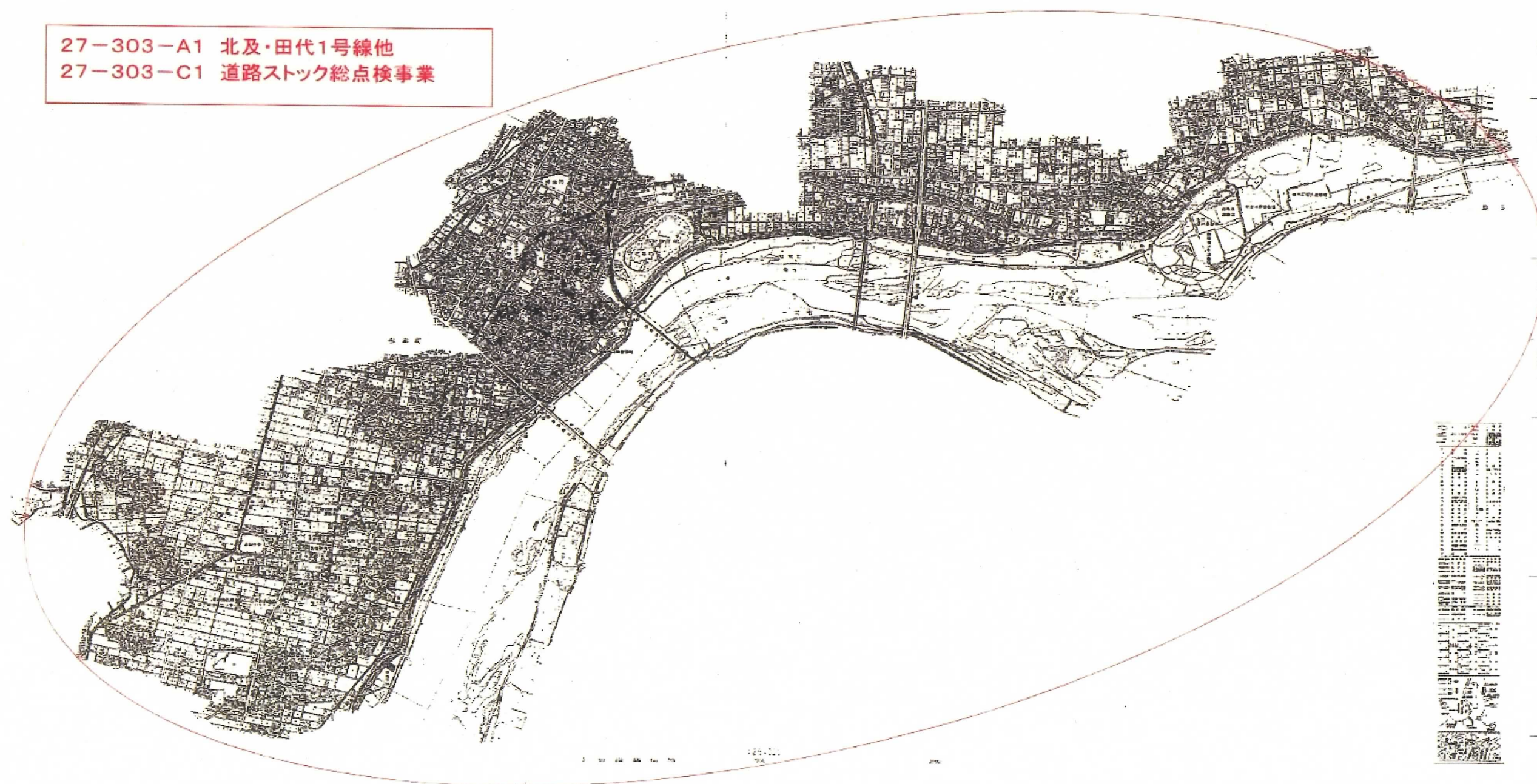
番号	事業 種別	地域 種別	交付 団体	直接 間接	事業 主体	省略 工種	率 (基本)	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考	
											H24	H25	H26	H27	H28				
27-303-C1	計画・調査	一般	笠松町	直接		道路附属物点検	0.55	道路ストック総点検事業	道路附属物調査	笠松町						4	-		
												合計					4		

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
27-303-C1	27-303-A1の道路附属物修繕事業に合わせ、危険箇所の早期発見を行い、道路網全体の安全性を向上させる。															笠松町	

計画の名称	27. 岐阜県内の地域における道路ストック老朽化対策、防災・減災対策、生活空間の安全確保対策の推進（防災・安全）		
計画の期間	平成24年度～平成28年度（5年間）	交付団体	笠松町

岐阜県笠松町全図

27-303-A1 北及・田代1号線他
27-303-C1 道路ストック総点検事業



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 27. 岐阜県内の地域における道路ストック老朽化対策、防災・減災対策、生活空間の安全確保対策の推進(防災・安全)

事業主体名: 笠松町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1) 笠松町第5次総合計画と整合性が確保されている。	○
2) その他の計画と適合している。(笠松町地域防災計画)	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	
1) 整備の必要性という観点からの位置付けが高い。(整備計画の目標の適合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1) 円滑な事業執行の環境(事業熟度を踏まえた事業実施の確実性)	○
2) 整備計画実現に向けた機運がある。	○